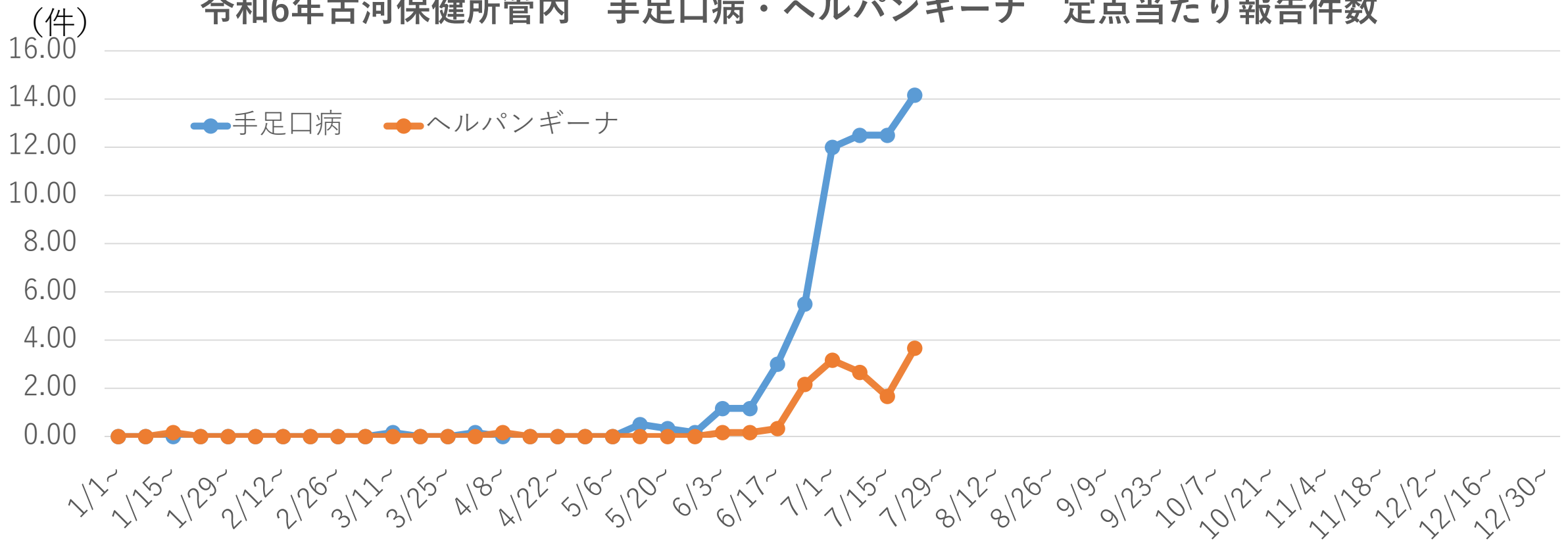


令和6年古河保健所管内 手足口病・ヘルパンギーナ 定点当たり報告件数



〈手足口病〉

第26週（6/24~6/30）から増加傾向で、5週連続で警報レベル（定点当たり報告件数5）を超えています。

〈ヘルパンギーナ〉

第30週（7/22~7/28）は先週と比較して増加しています。

手足口病、ヘルパンギーナはともに接触感染、飛沫感染で感染します。

また、アルコール消毒が効きにくいウイルスのため、次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒を行いましょう。

回復後も糞便から2~4週間にわたってウイルスが排泄されるため、おむつ等の排泄物の取り扱いにご注意ください。

茨城県感染症情報センターでは県内の感染症流行情報（週報）をHPで公開しています。ご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/index.html>